

地域の人「温かさやさしさ」に

感謝

10月16・17日 新潟県グリーン・ツーリズム大会
in 村上・関川・粟島

「新潟県グリーン・ツーリズム大会in村上・関川・粟島」が開催され、悪天候にも関わらず市内外から約300人もの方が参加しました。

「人と文化のふれあいから、見つけよう新たな発見」をスローガンに開催したこの大会の状況をお伝えします。

この地域では初の開催

この地域で初めて開催された新潟県グリーン・ツーリズム大会。

当日は、台風の接近に伴い、粟島浦村での体験活動が中止になりましたが、自然体験を中心に活動している団体の理事長による基調講演や粟島浦村の伝統漁法をツアーに活用する取り組み事例の発表のほか、体験活動にお茶の淹れ方、しいたけ採り、貝がらでキャンドル作りなど、この地域ならではの活動が行われました。

好評だった新企画

今回の大会で初めて企画されたGT（グリーン・ツーリズムカフェ）。これは、テーマに沿ってグループに分かれ、お茶を飲みながら、意見交換するというもの。参加者からは「いい企画。さまざまな話が聞くことができても勉強になる。他でもやって欲しい。」という声が多く聞かれました。会話が弾み、笑顔で話す参加者が見られるなど、とても充実したGTカフェとなりました。

地域の人「やさしさ」に感謝

今大会は、6つの体験活動が用意され、それぞれ約20人の参加がありました。参加者は、さまざまな人たちと交流し、これまで知らなかった新たな発見をしながら、楽しく活動していました。

参加者から募ったアンケートの結果では、どの体験活動も「地域の人「やさしく、親切にしてくれたことに感謝しています。」という回答が多く寄せられました。



みんなが聞き入った基調講演。勉強になりました。



楽しく交流！GTカフェ



お茶の淹れ方を実践しました



もぎたての「しいたけ」をいただきました

この地域で初めて開催した今年の大会は、さまざまな人と親交を深めるだけではなく、この地域の人「やさしさ」と温かさに触れることができた貴重な大会でした。すべての行程が終わり、帰路につく大勢の参加者の顔に浮かんでいた笑顔がとても印象的でした。

●問い合わせ

農林水産課農業振興室

☎ 53・3368